



平成24年3月期 第1四半期決算短信 [日本基準] (連結)

平成23年8月4日

上場会社名 セントラル硝子株式会社 上場取引所 東・大
 コード番号 4044 URL <http://www.cgco.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 皿澤 修一
 問合せ先責任者 (役職名) 総務部長 (氏名) 大串 誠 TEL (03) 3259-7062
 四半期報告書提出予定日 平成23年8月10日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績 (平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	38,159	△3.6	1,536	△17.3	2,063	22.4	1,134	84.0
23年3月期第1四半期	39,569	8.5	1,856	1.4	1,686	△13.0	616	△33.1

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 1,595百万円 (ー%) 23年3月期第1四半期 △1,661百万円 (ー%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
24年3月期第1四半期	5	42	—	—
23年3月期第1四半期	2	91	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	213,637	113,811	52.9
23年3月期	211,226	112,878	53.0

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 112,975百万円 23年3月期 112,045百万円

2. 配当の状況

	年間配当金									
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計					
	円	銭	円	銭	円	銭				
23年3月期	—		3	00	—		3	00	6	00
24年3月期	—									
24年3月期 (予想)			3	00	—		3	00	6	00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想 (平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期 (累計) は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期 (累計)	77,000	△0.3	1,400	△43.3	2,100	△9.5	1,300	7.8	6	21
通期	173,000	7.7	6,500	5.8	7,800	31.8	5,000	△0.1	23	89

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注)詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(その他)」に関する事項(2)「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期1Q	214,879,975株	23年3月期	214,879,975株
② 期末自己株式数	24年3月期1Q	5,604,266株	23年3月期	5,602,068株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期1Q	209,277,554株	23年3月期1Q	212,046,318株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期におけるわが国経済は、本年3月11日に発生した東日本大震災の影響により厳しい状況にあるなか、サプライチェーンの回復が徐々に進み、生産活動にも持ち直しの動きが見られましたが、電力供給の問題や資源・素材価格の高騰、円高の継続など懸念材料も多く、依然として先行きの不透明な状況が続きました。

このような経済状況のもとで、当社グループは積極的な販売活動を展開いたしましたが、当第1四半期連結会計期間の売上高は38,159百万円と前年同期比3.6%の減少となりました。

損益面につきましては、経営全般にわたる業務の効率化・合理化施策を推進してまいりました結果、経常利益は前年同期比377百万円増加の2,063百万円となり、四半期純利益は前年同期比518百万円増加の1,134百万円となりました。

セグメント別の概況

(ガラス事業)

建築用ガラスにつきましては、新設住宅着工戸数が回復基調にあり、売上高は前年同期を上回りました。

自動車用ガラスにつきましては、東日本大震災による顧客の操業低下の影響を受け、売上高は前年同期を下回りました。

電子材料用ガラスにつきましては、ディスプレイ用カバーガラスの出荷が低調に推移したため、売上高は前年同期を下回りました。

以上、ガラス事業の売上高は17,981百万円(前年同期比7.0%減)となり、1,149百万円の営業損失(前年同期比595百万円の悪化)となりました。

(化成品事業)

化学品につきましては、出荷が低調に推移し、売上高は前年同期を下回りました。

ファインケミカルにつきましては、半導体リソグラフィ関連製品などの出荷が好調に推移したことから、売上高は前年同期を上回りました。

肥料につきましては、出荷は堅調に推移しましたが、肥料価格改定による値下がりの影響により、売上高は前年同期を下回りました。

ガラス繊維につきましては、東日本大震災の影響により自動車分野の出荷が減少したため、売上高は前年同期を下回りました。

以上、化成品事業の売上高は20,177百万円(前年同期比0.3%減)となり、営業利益は、前年同期比273百万円増の2,694百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の総資産は213,637百万円となり、平成23年3月末に比較しまして2,411百万円増加しました。資産増減の主なものは、流動資産は、現金及び預金や、たな卸資産の増加などにより3,205百万円増加し、固定資産は有形固定資産の減少により794百万円減少しました。負債は合計で1,477百万円増加しました。

純資産は113,811百万円となり、自己資本比率は、0.1%減少し52.9%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間につきましては、ほぼ計画に沿った業績で推移しておりますため、平成23年5月13日に公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想は修正しておりません。この業績予想は、当社が現時点での入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績等は様々な要因によりこれらの予想とは異なる場合があります。今後の状況の変化に伴う影響を慎重に見極めながら、適宜見直していくこととしております。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

当社及び一部の連結子会社の税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、「法人税等」に含めて表示しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	28,256	30,608
受取手形及び売掛金	39,312	36,991
商品及び製品	19,673	20,869
仕掛品	1,501	1,567
原材料及び貯蔵品	7,964	9,249
その他	3,894	4,480
貸倒引当金	△282	△240
流動資産合計	100,320	103,526
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	22,254	22,262
機械装置及び運搬具(純額)	25,396	25,511
土地	23,764	23,892
建設仮勘定	3,610	2,273
その他(純額)	2,159	2,153
有形固定資産合計	77,185	76,094
無形固定資産		
のれん	443	410
その他	1,670	1,608
無形固定資産合計	2,114	2,019
投資その他の資産		
投資有価証券	27,205	27,472
その他	4,721	4,835
貸倒引当金	△320	△310
投資その他の資産合計	31,606	31,997
固定資産合計	110,905	110,111
資産合計	211,226	213,637

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	17,305	15,924
短期借入金	33,058	35,421
1年内償還予定の社債	400	400
未払法人税等	561	1,032
賞与引当金	1,349	372
工事損失引当金	9	11
災害損失引当金	131	103
その他	16,327	17,976
流動負債合計	69,143	71,243
固定負債		
長期借入金	16,204	15,501
退職給付引当金	8,614	8,480
役員退職慰労引当金	89	47
特別修繕引当金	3,436	3,624
環境対策引当金	201	146
その他	658	781
固定負債合計	29,204	28,582
負債合計	98,347	99,825
純資産の部		
株主資本		
資本金	18,168	18,168
資本剰余金	8,117	8,117
利益剰余金	87,324	87,831
自己株式	△2,828	△2,829
株主資本合計	110,781	111,287
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,528	5,663
繰延ヘッジ損益	—	57
為替換算調整勘定	△4,264	△4,032
その他の包括利益累計額合計	1,263	1,687
少数株主持分	833	836
純資産合計	112,878	113,811
負債純資産合計	211,226	213,637

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	39,569	38,159
売上原価	29,227	28,107
売上総利益	10,342	10,052
販売費及び一般管理費	8,485	8,516
営業利益	1,856	1,536
営業外収益		
受取利息	2	1
受取配当金	209	217
助成金収入	—	318
その他	583	374
営業外収益合計	795	912
営業外費用		
支払利息	151	137
為替差損	268	71
持分法による投資損失	48	0
その他	497	175
営業外費用合計	965	384
経常利益	1,686	2,063
特別利益		
投資有価証券売却益	8	—
特別利益合計	8	—
特別損失		
投資有価証券評価損	514	—
特別損失合計	514	—
税金等調整前四半期純利益	1,180	2,063
法人税等	549	902
少数株主損益調整前四半期純利益	631	1,161
少数株主利益	14	26
四半期純利益	616	1,134

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	631	1,161
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,213	139
繰延ヘッジ損益	△75	57
為替換算調整勘定	△5	234
持分法適用会社に対する持分相当額	2	3
その他の包括利益合計	△2,292	433
四半期包括利益	△1,661	1,595
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,672	1,559
少数株主に係る四半期包括利益	11	36

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報

- 1 前第1四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年6月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注)	四半期連結 財務諸表 計上額
	ガラス事業	化成品事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	19,334	20,235	39,569	—	39,569
セグメント間の内部 売上高又は振替高	528	328	856	△856	—
計	19,862	20,563	40,426	△856	39,569
セグメント利益又は損失(△) (営業利益)	△553	2,420	1,867	△10	1,856

(注) 調整額は、セグメント間取引消去であります。

- 2 当第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年6月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注)	四半期連結 財務諸表 計上額
	ガラス事業	化成品事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	17,981	20,177	38,159	—	38,159
セグメント間の内部 売上高又は振替高	790	327	1,118	△1,118	—
計	18,772	20,504	39,277	△1,118	38,159
セグメント利益又は損失(△) (営業利益)	△1,149	2,694	1,545	△9	1,536

(注) 調整額は、セグメント間取引消去であります。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。